

仁井地区の田園景観

所在地：淡路市 仁井



仁井地区の田園景観

淡路島は、温暖な瀬戸内気候を活かし、古来より「御食国（みけつくに）」と呼ばれ朝廷に食物を謙譲していたほど、第1次産業が盛んな地域です。

仁井地区がある淡路島北部では、限られた土地利用のなか、起伏ある地形を活かした棚田や農業用水を確保するためのため池など、風土に適した営みを育んできました。

仁井地区では、現在も地域の方により田園が大切に守り育てられ、淡路瓦で葺かれた家屋や播磨灘と一体となった淡路島北部独特の「農」の景観が広がっています。

- 【景観の特徴】
- 自然がつくりだす景観
 - 歴史がつくりだす景観
 - ✓ 生活・文化がつくりだす景観
 - 新しくつくりだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道東浦ICから県道460号線、国道28号、県道71号線へ。車で約20分。



地図出典：国土地理院発行2万5千分の1地形図